

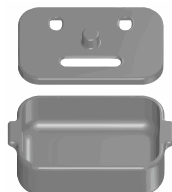
再使用禁止

販売名 温熱 Kii caldo

【禁忌・禁止】

1. 禁忌症例；急性疾患特に炎症性のもの、強度の身体衰弱、外傷、細菌性疾患、脳出血直後、急性脊髄炎、てんかん、感染症、高血圧、結核性の病氣、心臓疾患及び医師から入浴や運動を禁止されている方への使用はおやめ下さい。
2. 目、粘膜部、感覚が損なわれている領域、発熱時、食後即時、温感が鈍い方への使用はおやめ下さい。
3. kii-caldo（発熱剤）は単回使用ですので、再使用しないでください。

【形状・構造及び原理等】



1. Kii-caldo（発熱剤）：10 個

2. Kii 温 box：1 個

(1) 組成

- ①kii-caldo：アルミニウム、酸化カルシウム、不綿糸
- ②kii 温box：シリコン

(2) 本体の寸法

- ①kii-caldo：110mm×63mm
- ②kii 温box：80mm×144mm×35mm（容器）
：80mm×126mm×19mm（フタ）

(3) 原理

本品は、水と炭酸カルシウムとアルミニウムの化学反応によって生じる発熱を、専用ケース（kii 温 box）によって温度調節し患部を温める。

【使用目的又は効果】

- (1) 使用目的：温熱治療
- (2) 効果：温熱効果（筋肉のこりをほぐす。神経痛、筋肉痛の痛みの緩解。血行を良くする。筋肉の疲れをとる。疲労回復。胃腸の働きを活発にする。）

【使用方法等】

0. ペットボトルなどに水、約100ccを準備する。kii 温 boxは平らな机に設置する。背部や腹部など平らな患部に▲防水シートとタオルを置き治療の準備をする。▲水以外を使用しないでください。
1. 使用直前に外袋から発熱剤を取り出し、kii 温boxに入れる。
2. kii 温boxのメモリの△下部まで水を注ぐ。
3. kii 温boxにフタをし、タオルを置いた患部に設置する。
4. 温度が高い場合は、kii 温boxを机の上に置き、タオルをもう1枚重ねて、再びkii温boxを患部に設置する。
5. 約20分経過後、kii温boxを取り外し治療を終了する。

【使用上の注意】

<重要な基本的注意>

- 1) 1回の治療は、20分を目安に使用してください。
- 2) 温度が高い場合は、速やかに取り外し、治療を中止してください。
- 3) 水蒸気は高温になりますので、十分にご注意ください。
- 4) 治療中にフタを取り外さないでください。
- 5) ほかの温熱治療器と併用はしないでください。

- 6) 次のような方は慎重にご使用下さい。
皮膚の弱い方（やけどしやすい）。高齢者
- 7) 次の方は、使用前に専属医または薬剤師に相談してください。
今までに薬や化粧品などによるアレルギー症状をおこしたことがある方。糖尿病など、温感や血行に障害をお持ちの方。妊娠中の方。貼り薬や塗り薬を使用する方。
- 8) 肌に赤み、かゆみ、痛みなどのやけどの症状が出たときはすぐに使用を中止し、皮膚科専門医等に相談する。
- 9) 廃棄方法は、市区町村で定める区分に従う。
- 10) 使用目的以外で使用しないでください。
- △11) 使用中に動かないように注意してください。水漏れによりやけどを起こす可能性があります。十分に指導を受けたものの指示に従いご使用ください。
- △12) 水以外のものを入れないでください。界面活性剤などが混入した場合、泡状となりやけどを起こす可能性があります。
- ▲13) 使用は、2人以上で行い施術者は常に監視を行うこと。異常が確認された場合は速やかにKii温 boxを取り外し、適切な処置を行うこと。
- ▲14) Kii温boxに異物が付着した（汚れが目立つ）場合は、異物を取り除いてください。
- ▲15) 初めて使用される場合は、kii温boxのメモリよりも少なく入れ使用してください。

【保管方法及び有効期間】

保管環境

直接日光を避け涼しい場所で保管。

小児の手の届かないところに保管。

- ▲ 汚れが付着した場合は、水で洗い流し、よくふき取って下さい。

- ▲ ※界面活性剤等を使用しないで下さい

- ▲ ※色が付着している場合は、発熱試験を行い異常が発生しないことを確認して下さい

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

<製造販売業者・製造業者>

株式会社全医療器

電話番号：092-503-7293

電話番号：092-565-1903（お問合せ先）